

議員提出第 1 号議案

外国人の人権が十分尊重されることを求める意見書

上記の議案を提出する。

平成27年6月22日

提出者	府中市議会議員	村 木	茂
賛成者	〃	田 村	智恵美
	〃	赤 野	秀 二
	〃	横 田	実
	〃	奈良崎	久 和
	〃	村 崎	啓 二

## 外国人の人権が十分尊重されることを求める意見書

全国の都市において、特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動、いわゆるヘイトスピーチが行われるなど、外国人の人権が侵害されている事態が見受けられ、東京都内においても同様の事態となっている。

このことは、人権が尊重され、一人一人が豊かで安心して生活できる成熟した社会を実現するためにあってはならないことである。

東京では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控えており、東京を訪れる外国人の数はますます増加することが予想されている。

さまざまな国から東京に集まる外国人は、多様な文化や価値観、ライフスタイルを持ち、これが東京の伝統文化と相まって、自由で豊かな国際都市の活力を生み出しているともいえる。また、オリンピック憲章では、「人種、宗教、政治、性別、その他の理由に基づく国または個人に関する差別」を禁じており、この理念を開催都市東京においても実現しなければならず、府中市においても、同様である。

よって、府中市議会は、国会及び政府に対し、次の事項を実現するよう要望する。

- 1 外国人の人権が十分尊重されるよう、ヘイトスピーチ対策を含めた幅広い啓発活動や法的措置など、実効性のある対策を講ずること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月22日

議 長 名

(あて先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、  
法務大臣